

## 第45回北海道馬術大会実施要項

- 1 主催 北海道乗馬連盟 公認 日本馬術連盟
- 2 期日 令和2年8月21日(金)～令和2年8月23日(日)
- 3 障害審判長 松下敏昭 馬場審判長 荻野忠二 コースデザイナー 村上恵祐 ACD 宮永美寿津
- 4 会場 ノーザンホースパーク 苫小牧市美沢114-7
- 5 日程及び競技種目

第1日 8月21日(金) 12:00～16:30

フレンドシップ競技(80cm以下クラス・100cm以下クラス・110cm以上クラス)

第2日 8月22日(土)

区分	競技種目		実施要項
障害馬術競技	1	標準小障害A Part1	H100cm以内 W120cm以内 10～13障害 FEI基準 A238条2-1
	2	少年小障害A Part1	H100cm以内 W120cm以内 10～13障害 FEI基準 A238条2-1
	3	公認・標準中障害D Part1	H110cm以内 W130cm以内 10～13障害 FEI基準 A238条2-1
	4	標準中障害D Part1	H110cm以内 W130cm以内 10～13障害 FEI基準 A238条2-1
	5	少年中障害D Part1	H110cm以内 W130cm以内 10～13障害 FEI基準 A238条2-1
	6	公認・標準中障害C Part1	H120cm以内 W140cm以内 10～13障害 FEI基準 A238条2-1
	7	標準中障害C Part1	H120cm以内 W140cm以内 10～13障害 FEI基準 A238条2-1
	8	公認・標準中障害B Part1	H130cm以内 W150cm以内 10～13障害 FEI基準 A238条2-1
	9	標準中障害B Part1	H130cm以内 W150cm以内 10～13障害 FEI基準 A238条2-1
	10	標準中障害A Part1	H140cm以内 W160cm以内 10～13障害 FEI基準 A238条2-1
	11	標準小障害B part1	H90cm以内 W110cm以内 8～10障害 FEI基準 A238条2-1
	12	少年小障害B part1	H90cm以内 W110cm以内 8～10障害 FEI基準 A238条2-1
	13	標準小障害C part1	H80cm以内 W100cm以内 8～10障害 FEI基準 A238条2-1
	14	少年小障害C part1	H80cm以内 W100cm以内 8～10障害 FEI基準 A238条2-1
	15	ステップアップジャンピング	H60cm以内 W90cm以内 8～10障害 FEI基準 A238条2-1

区分	競技種目		実施要項
馬場馬術競技	1	公認L1課目	JEF L1課目 2013
	2	L1課目	JEF L1課目 2013
	3	少年L1課目	JEF L1課目 2013
	4	L1課目 ノーザンカップ	JEF L1課目 2013 参加条件参照
	5	公認M1課目	JEF M1課目 2013
	6	M1課目	JEF M1課目 2013
	7	公認S1課目	JEF S1課目 2013
	8	S1課目	JEF S1課目 2013
	9	公認インターメディアイトI	FEI インターメディアイトI 2009

	10	インターメディアイト I	FEI インターメディアイト I 2009
	11	ワンスター課目 part1	FEI 総合馬術競技ワンスター 2018 馬場馬術課目
	12	A4 課目 part1	JEF A4 課目 2013
	13	A2 課目 part1	JEF A2 課目 2013
	14	少年 A2 課目 part1	JEF A2 課目 2013

第3日 8月23日(日)

区分	競技種目		実施要項
障害馬術競技	16	標準小障害 A Part2	H100cm 以内 W120cm 以内 10~13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	17	少年小障害 A Part2	H100cm 以内 W120cm 以内 10~13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	18	公認・標準中障害 D Part2	H110cm 以内 W130cm 以内 10~13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	19	標準中障害 D Part2	H110cm 以内 W130cm 以内 10~13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	20	少年中障害 D Part2	H110cm 以内 W130cm 以内 10~13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	21	ダーレー・ジャパンジャンピング	H110cm 以内 W130cm 以内 10~13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	22	公認・標準中障害 C Part2	H120cm 以内 W140cm 以内 10~13 障害 FEI 基準 A238 条 2-2
	23	標準中障害 C Part2	H120cm 以内 W140cm 以内 10~13 障害 FEI 基準 A238 条 2-2
	24	公認・標準中障害 B Part2	H130cm 以内 W150cm 以内 10~13 障害 FEI 基準 A238 条 2-2
	25	標準中障害 B Part2	H130cm 以内 W150cm 以内 10~13 障害 FEI 基準 A238 条 2-2
	26	標準中障害 A Part2	H140cm 以内 W160cm 以内 10~13 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	27	標準小障害 B part2	H90cm 以内 W110cm 以内 8~10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	28	少年小障害 B part2	H90cm 以内 W110cm 以内 8~10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
	29	標準小障害 C part2	H80cm 以内 W100cm 以内 8~10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1
30	少年小障害 C part2	H80cm 以内 W100cm 以内 8~10 障害 FEI 基準 A238 条 2-1	

区分	競技種目		実施要項
馬場馬術競技	15	A2 課目 part2	JEF A2 課目 2013
	16	少年 A2 課目 part2	JEF A2 課目 2013
	17	ステップアップ A2 課目	JEF A2 課目 2013 参加条件参照
	18	A3 課目	JEF A3 課目 2013
	19	A5 課目	JEF A5 課目 2013
	20	公認 L2 課目	JEF L2 課目 2013
	21	L2 課目	JEF L2 課目 2013
	22	少年 L2 課目	JEF L2 課目 2013
	23	公認 M2 課目	JEF M2 課目 2013
	24	M2 課目	JEF M2 課目 2013
	25	公認 S2 課目	JEF S2 課目 2013
	26	S2 課目	JEF S2 課目 2013
	27	ワンスター課目 part2	FEI 総合馬術競技ワンスター 2018 馬場馬術課目
	28	公認セントジョージ賞典	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009
29	セントジョージ賞典	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009	

## 6 参加資格

- (1) 中障害以上の障害飛越競技及びL1課目以上の馬場馬術競技に参加する選手は、JEF騎乗者資格B級または全日本学生馬術連盟SA級（またはそれらと同等）以上の騎乗者資格を取得していることが望ましい。
- (2) 小障害以下の障害飛越競技及びA4課目以下の馬場馬術競技に参加する選手であっても、JEF騎乗者資格C級以上を取得していることが望ましい。  
未取得者は、競技中の危険防止のためにも早急に取得して下さい。  
中学生以下の選手は、保護者の承諾書を必要とする。
- (3) 参加馬は申し込み時において（公）日本馬術連盟もしくは北海道乗馬連盟の登録馬であること。
- (4) 公認競技について  
日本馬術連盟公認障害馬術競技会（1スター）及び日本馬術連盟公認馬場馬術競技会として開催します。
  - ① 障害馬術競技 第3・6・8・18・22・24競技はJEF公認競技となります。
  - ② 馬場馬術競技 第1・5・7・9・20・23・25・28競技はJEF公認競技となります。
  - ③認定種目の出場は、別添「日本馬術連盟公認種目参加調査書」をご記入ください。
  - ④認定種目に出場する選手及び馬匹は、日本馬術連盟の登録が完了していること。
  - ⑤認定種目に出場する選手はJEF騎乗者資格B級以上を取得していること。
  - ⑥障害の認定種目に出場する馬匹は「ポイント対象グレードの宣言」が完了していること。
  - ⑦認定種目は、同一馬1競技1回限りの出場とし、オープン参加としても出場できない。
- (5) 障害馬術競技第21競技ダーレージャパンジャンピングの出場馬は過去においてJRAまたは地方競馬の競走馬であった履歴を有すること。また、馬場馬術競技第4競技ノーザンカップの出場馬は、過去においてJRAまたは地方競馬の競走馬であった履歴を有し、登録抹消後5年以内あるいは未出走馬の場合7歳未満であること。
  - A. 障害馬術競技第21競技ダーレージャパンジャンピング 総額賞金12万5千円
  - B. 馬場馬術競技第4競技ノーザンカップ 総額賞金12万5千円

## 7 参加条件

- (1) 競技中の人馬の事故に対して、主催者は応急処置をするが、事故の責任は一切負わない。
- (2) 参加選手は、必ず何らかの傷害保険に加入し、未成年者は保護者の同意を得ていること。
- (3) 同一馬の出場回数は、1日あたり原則5回までとする。
- (4) 同一種目への出場は、1選手3頭までとする。
- (5) 少年が一般種目に出場することはできるが、同種競技少年種目に同一人馬で出場することはできない。 少年：高校生年齢以下の選手。 一般：少年以外の選手。
- (6) 馬場馬術競技A2課目とL1課目は、重複して出場することができる。

- (7) 馬場馬術ステップアップ A2 課目において以下4点の道具の使用を許可する。長鞭（120cm以内）、ティーディマン手綱、バランシングレーン、騎乗者のボディプロテクター、これ以外の道具の使用を希望する人馬は、競技開始前までに馬場審判長まで申し出ること。
- (8) 小障害 A,B,C, 中障害 D（公認競技は除く）クラスでは、同一馬での出場回数に制限を設けない。但し、副賞として賞金がある場合、最初に出場した人馬の成績のみを考慮する。
- (9) 中障害 B,C（公認競技は除く）クラスで、同一馬が複数回は出場する場合、2回目以降の人馬をオープン参加とする。

## 8 審判規程

日本馬術連盟競技会規程を適用する。

## 9 参加料および参加申込について

### (1) 参加料

一般選手	5,500 円	
少年選手	4,500 円	
小障害飛越競技 B・C	3,000 円	
馬場馬術 A 課目	3,000 円	
参加乗馬登録料	5,000 円	／1 頭
仮厩舎使用料	3,000 円	／1 頭
フレンドシップ競技	3,000 円	* 大会当日に納入
	4,000 円	* 競技開始後の追加エントリー

### (2) 参加申込方法

所定の用紙に必要事項を記入し、下記 大会事務局宛に郵便または E メールまたは FAX で関係書類を送信し、同時に参加費用を指定口座に送金する。

### (3) 申込先

〒062-0905

札幌市豊平区豊平 5 条 11 丁目 1-1 北海道総合体育センター内

北海道乗馬連盟 大会事務局

TEL / FAX. 011-833-2252

E メールアドレス hef@royal.ocn.ne.jp

指定口座 北洋銀行 豊平支店 普通預金

口座番号 1249771 口座名 北海道乗馬連盟競技

### (4) 申込期限

令和2年8月10日（月）必着

### (5) 参加申込にあたっての注意事項

- ① 申込に関わるすべての提出書類において、記入漏れが一切ないように留意すること。
- ② 申込書類の提出と参加料及び参加乗馬登録料等の納入は申込期限までに行うこと。  
なお、一度納入された参加料及び参加乗馬登録料等は、競技不実施の場合を除き、如何なる理由があっても返却しない。

- ③ 参加申込後の選手および馬匹の変更は、大会事務局宛に書類(FAX 可)での申し出があった場合に限り認めるが、1エントリーにつき 1,000 円の変更手数料を徴収する。ただし、大会 3 日前 (火曜日) までについては、変更手数料を減免する。
- ④ 追加エントリー (令和 2 年 8 月 22 日以後の参加申し込み) は、競技の進行に支障のない範囲で認めるが、1エントリーにつき 1,000 円の追加手数料を徴収する。ただしステップアップジャンピングについては、追加手数料は徴収しない。

## 1 0 周知事項

- (1) 選手会は、8 月 22 日 (金) 17:00 から審判棟 1 階で開催する。選手会には、各団体 2 名以内の参加とし、打ち合わせの内容を会に参加できなかった選手、関係者へ伝えてください。
- (2) 参加人馬登録名簿には、出場選手の騎乗者資格 (保有者) を記入。メディカルカード兼コロナ対策 (誓約書 1) は、選手毎に 1 枚ずつ、選手以外も来場者カード (誓約書 2) を 1 枚ずつ記入のうえ、必ず提出してください。参加団体ごとに健康観察・行動記録表をつけてください。詳細は別添「馬術大会へ参加される選手及び来場されるみなさんへ」をご覧ください。
- (3) 落馬発生時は主催者側の指示に従ってください。
- (4) 競技者及び関係騎乗者は、競技場、待機馬場及び練習場へ乗馬で入場する際は、防護帽を着用することとし、着用していない騎乗者は入場を認めません。また、危険防止のため、防護帽は脱落しないよう恒久的に取り外しが出来ない顎紐がシェル部に 3 点以上で固定されたものを確実に装着されなければなりません。
- (5) 徒歩での表彰式は行いません。表彰状等を審判棟 1F の団体別封筒などに準備します。入賞された人馬へお渡しください。表彰数はその競技の参加者 (棄権人馬は除く) の 4 分の 1 とし、最大 8 名までとします。また、馬場馬術競技においては、得点率が 4 5 % 以上でなければ入賞の対象としません。
- (6) 馬輸送費の一部を補助します。
- (7) 馬糧は支給しませんが、敷き料は支給します。
- (8) 主催者は選手の宿泊施設を斡旋しませんので、各自で用意して下さい。この度は研修棟の宿泊使用できません。
- (9) 競技中に撮影された写真は、HP・各メディア等で用いられることがありますので、ご了承ください。

## 1 1 参加馬の入厩条件及び馬場馬術競技場の馴致

- (1) 入厩期間は、8 月 21 日 (金) から 8 月 23 日 (日) までとします。なお、厩舎割り当ては、当日会場に掲示しますのでご覧下さい。
- (2) 入厩届けは、参加申込書類に添付して大会事務局に提出して下さい。
- (3) 参加馬は、家畜伝染病予防法に基づく検査及びインフルエンザ予防接種・流脳予防接種をノ

ノーザンホースパークからの通達に基づき、予防接種等を受けた証明書と健康手帳を必ず携行して下さい。

- (4) 入厩に際しては、馬運車到着後直ちに予防接種等証明書と健康手帳をノーザンホースパーク・インドア事務所に提出し、入厩の了承を得てから入厩して下さい。
- (5) 馬場馬術競技場は、大会第1日の13時から16時30分まで自由に使用することが出来ます。  
(ただし、馬場馬術競技出場馬のみ)
- (6) 8月21日(金)から8月23日(日)の競技終了までの大会期間中に競技以外での障害のメインアリーナの使用はできません。(ノーザンホースパーク、ノーザンファームは除く)

## 1.2 乗馬振興奨励金について

競技会終了後に各団体に振込みます。

## 1.3 注意事項

- (1) ノーザンホースパークに入園の際には、入口で必ず通行証を提示して下さい。通行証を所持していないときは、所定の入園料を支払って下さい。このことは、競技に関わる全ての人に該当しますので、各団体の会員の皆様に周知徹底して下さい。
- (2) 競技会関係者の方々は、ノーザンホースパークに来園している観光客に対し、親切丁寧に対応していただきますようお願いいたします。